

荇田南地区の福祉ボランティアグループ
荇田南ほほえみ連だより ~vol.3~

幼老交流の場 「ふくろう会」

荇田南3丁目第一自治会も高齢化が進みつつあります。今後とも乳幼児も一緒に参加いただける地域交流の場として活動してまいります。自治会館が遠く狭く使い勝手不便に感じられますので、次回は荇田高校側の「よこはま夢倶楽部」のホールを借用したいと考えています。過去のプログラムはみんなで楽しめるようフラダンスや幼稚園児のコーラスや演奏披露、マジックショーなどを加えてきました。また参加者が思い出を語り合う場としても育ててきました。ぜひ地域の中老年や育児中の皆様のご参加を期待しています。【記者感想：代表の杉浦さんは音大卒。かつては音楽事務所を経営した経験もあり、今もピアノやフラダンスを教えている。女性の視点とパワーを地元の結束強化に活かしていただけることは、たいへん頼もしいと感じた。地域のために期待したい】

- 1) 活動の対象：荇田南3丁目第一自治会の皆様
- 2) 活動日：気候のいい時期を選んで年若干回
- 3) 活動の概要：もともと敬老会の流れで発足しましたが、現在は年齢を問わず幼老交流の場としていただける地域交流をしています。
- 4) 今後の抱負：これからも長く続けていくことを期待しています
- 5) 連絡先（代表者名）：杉浦 圭子（電話945-3223）



赤ちゃん会と幼保を橋渡し 「おさるん」

親子ともどもみんなで過ごす楽しさを味わってください!! 育児中の親子は相談相手も少なく孤立しがちなもの。「おさるん」は赤ちゃん会を卒業した1~3歳児の親子がリトミックや工作を通して友達作り、子育てを楽しむ場です。お互いの子育ての悩みを分かち合う相談も可能。腹話術のサル「ゴンちゃん」も皆の人気者です。「おさるん」を卒業しても参加できる年数回のイベントも行っています。是非、ご参加ください。【記者感想：代表の山本さんは元・幼稚園教諭。リズム的なことが大好き。和太鼓のプロとして活躍していたことも。リトミックはインストラクター資格も得て本格的指導者です。子育てには心強い味方です。来年は文化祭にも出てね】



- 1) 活動の対象：1、2、3歳児の親子（都筑区一円）
- 2) 活動日：基本的に月3回/木曜日（1月8月を除く）
春のお楽しみ会、クリスマス会などがあります
- 3) 活動の概要：毎回、腹話術やリトミック、手遊び歌、工作、ペープサートなど、多彩な楽しいことがいっぱい。
- 4) 会場：大丸デポ2階
- 5) 参加費：親子1組で400円。デポ組合員である必要はありません。
- 6) 今後の展開：出前講座も可能です。リトミックは高齢者にも対応可能。
- 7) 連絡先（代表者名）：山本チエ（携帯 chie503322@docomo.ne.jp）

DREAM of CLASSIC
星空のコンサート
 Vol.17.
日時：2015年8月29日(土)18:30開演
場所：市営地下鉄センター南駅前「すきっぷ広場」
※入場無料（雨天時センター南駅13ル-7下）

小規模多機能型居宅介護施設
しょうぶ
 都筑区荇田南 3-12-14
 (江田高校前下車 徒歩3分)
 電話 045-482-7272
 デイサービス・訪問介護・泊りが、
 同じ施設内でご利用頂けます。
 お気軽に見学・相談して下さい。

「きらめき」を、過す...
 今西 逸生 (荇田南三丁目)

昨年、自治会活動を経験する機会を得ました。「できる時に、できる人が、できる事をして行こう」を合言葉に、さまざまなことに挑戦させて頂いた。スピード感とメッセージ性は大事な要素なので、知恵を総動員しエイヤツと対処しました。望外の喜びは、住み慣れた場所で、地域のことは地域で解決していくという原点回帰を再認識できたこと。この地域には、連合自治会を軸に『そなえちゃんカード』があります。近所には気になる一人暮らしの方がいますが、普段からの見守りの必要性を感じています。▽自治会活動は「終わりの始まり」です。4月からは、それぞれの地域で音楽文化を育てていこうと歌を通じた「響(ゆら)の会」を立ち上げました。どこかで聴いたことのある曲の数々を一緒に歌います。音楽と日常が結びつけば自然発生的に楽しめ、上手下手も関係なし。いま、口コミを通じて二五人前後の皆さんが参加しています。見知らぬ人との出会いも重なり、認知症予防に役立つかも知れない、きつと▽先月、第一回「荇田南文化祭」が行われました。素敵なリーダーに寄り添った意義あるイベントの登場です。
 明るくい子供の声が響き
 元気な高齢者に囲まれた
 地域を目指していきまし
 よう。これからは『共助
 の時代』です。



地元で国際交流『チャルラス都筑』

ご想像いただけれますでしょうか...外国に住むことになって、そこで日本語ではない言葉で育児をする事になった時のことを...。都筑区には2638人(市民局市政支援部資料より)の外国籍の方々が生活されています。そして、その中には「子育て中のお母さん」方もたくさんいらっしゃるに、「母さんたち」には悩み事がいっぱい。外国人に親切な小児科はどこ?予防接種や健診はいつどこへ?保育・幼稚園の情報、ご近所さんのおつきあいの仕方、遠足のお弁当の中身、小学校の入学準備、日本人のママたちと仲良くなりたい等等。そういう母さんたちの母国語での発散場所、日本人母さんとの友達作りの場所として作ったおしゃべりの場所。それが「チャルラス(CHARLES)都筑」です。ご近所に育児に頑張る外国出身の母さんがいっぱい。是非「都筑区にはこんな場所があるよ!」と教えて差し上げて下さい。都筑区は素敵な場所!ここへ来て良かった!と思ってもらえたら嬉しいですね。



詳しくはホームページをご覧ください
<http://music.geocities.jp/mhrxr465/charlas/index.html>

医療法人匠光会
深澤りつクリニック
 医療福祉相談室
 無料電話相談 メールでも
TEL 045-914-4101
 メール soudan@ritsu-c.com
訪問看護ステーションNOA
TEL 045-914-4003
 〒224-0003
 都筑区中川中央1-28-19-202
 月~土 9:00~17:00 (除く祝日、12/29~1/3)

小規模多機能型居宅介護施設
かもいけ
 都筑区荇田南5丁目 18-53
 (『荇田南』バス停徒歩1分)
 電話:045-942-7961
 通い、訪問、泊まりが自由に利用できます。
 スタッフ募集中
 ※介護等について、お気軽にご相談ください。

荇田南地区社協だより

荇田南地区社協会長 佐野 薫

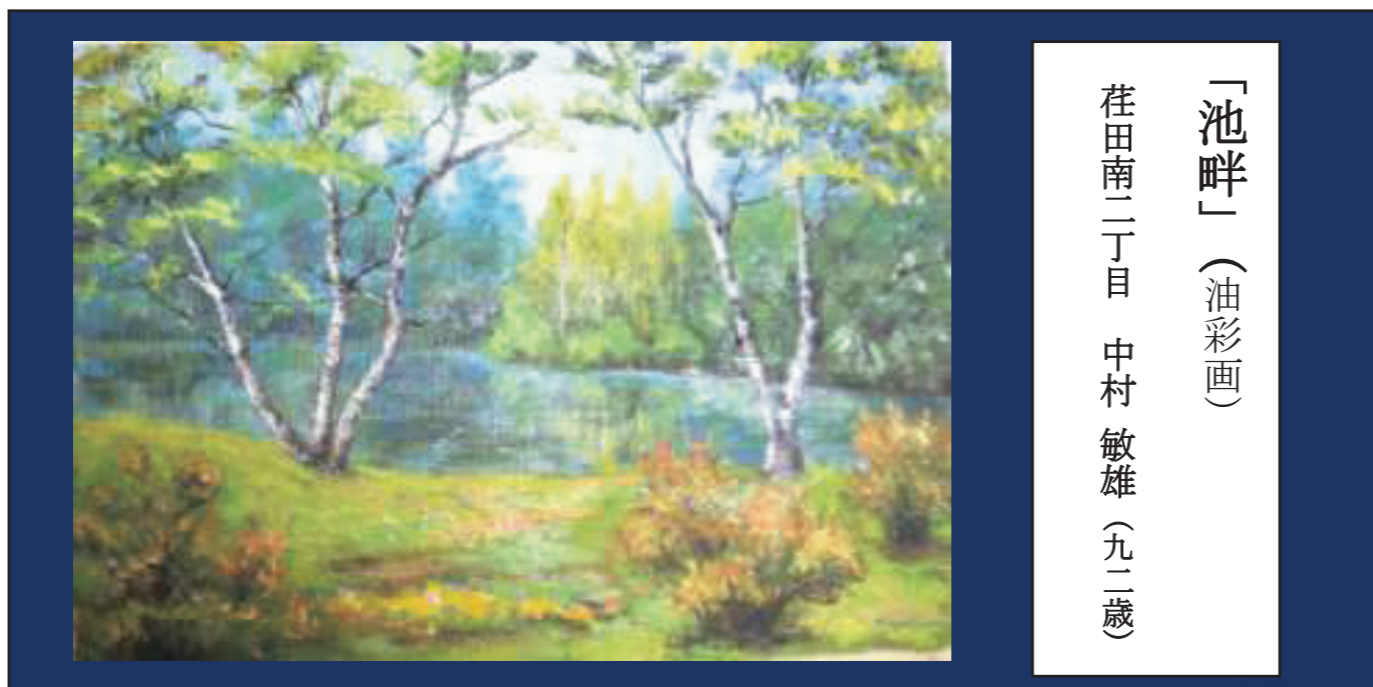
荇田南地区社協では5月9日の総会を終え、新役員・サポーターと共に本年度もスタートしました。▽年間行事計画で特に大きく変わった所はありませんが、地域の高齢化は着実に進んでおります。▽荇田南地区の中だけでも認知症と診断された患者さんが百名を遙かに超えてきております。(葛が谷ケアプラザ資料)。これからも益々認知症患者さんの増加が懸念されます。昨年荇田南地区社協のボランティアグループとして新たに発足した「ほほえみ(認知症)カフェ」では毎月一回の開催が継続されて一年が過ぎました。荇田南地区の私たちが一人でも多く認知症への理解を深められればと願っております。▽さて、本年度も「社協賛助会員」の募集が7/8月にかけて行われております。賛助会員とは、個人会員では一口千円の賛助会費(年会費)を協賛した方がその対象となっております。▽これから集まった募金は総額の半分が該当地区社協に還元されますので、その資金を元に荇田南地区社協の諸活動が行われております。現在、自治会回覧で賛助会員募集の封筒がお手元に廻っているかと思っておりますので、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ほほえみ

～今、悲しくて、淋しいあなたへ～

発行：荇田南地区社会福祉協議会
2015年夏号 (VOL.8)



「池畔」(油彩画)

荇田南二丁目 中村 敏雄 (九二歳)

平成二七年度役員&サポーターの皆様です。

会長	佐野薫
副会長	岡田勝廣 (都筑荇田地区民児協副会長)
事務局長	藤巻孝司 (サポーター グランノア港北の丘)
会計	飯塚晶夫 (民生・児童委員 しいの木台ハイツ)
総務書記	伊東保恵 (民生・児童委員 グランノア港北の丘)
	樋口悦子 (民生・児童委員 1丁目)
	永井多美子 (かしの木台ハイツ)
	大矢久子 (2丁目)
	杉浦圭子 (3丁目第1)
	板橋哲夫 (3丁目第2)
	舟木公子 (メゾン桜が丘 大丸)
	山田美千子 (主任児童委員 メゾン桜が丘)
	西田清美 (サポーター かしの木台ハイツ)
	富澤 弘 (サポーター かしの木台ハイツ)
会計監事	仲 大地 (かしの木台ハイツ)
	鈴木幸恵 (かしの木台ハイツ)
	近内敦文 (西村 圭)
	江幡千代子 (メゾン桜が丘 ※広報担当)
	杉本周子 (荇田南2丁目 ※広報担当)
	加藤若恵 (大丸 ※広報担当)
	加藤 隆 (かしの木台ハイツ ※広報担当)
	佐藤 寛 (荇田南3丁目 ※広報担当)

◆サポーターの皆様◆

※理事は、荇田南連合自治会会長、各自治会会長、青少年指導員会長スポーツ推進委員会、環境事業推進委員代表、保健活動推進委員会、保護司、福祉ボランティアグループ代表、荇田南小・中学校長、顧問・前連合自治会長 & 前都筑区社会福祉協議会会長志村 一郎、以上の皆様です。

◆編集後記◆

◆6月末に行われた第一回荇田南文化祭、荇田南のパワーを再確認できた一日でした。参加して下さった皆様本当にありがとうございました！(周)

◆20年ほど前まで小学校体育館で毎年開催された「まちの音楽会」。ジャズやコーラスやミュージカルなど演じているのは近所の人達でした。それが甦ったような6月の「荇田南文化祭」。ジモトがおもしろいですね。(江)

『四季』 ヴィヴァルディ

加藤 千佳 (大丸)

日本には美しい四季がありますが、音楽にも有名な四季があります。そう、ヴィヴァルディの『四季』です。▽この曲は、元々ソネット(十四行からなるヨーロッパの定型詩)が先にあり、それに合わせて音楽を付けた珍しい作品です。有名な「春」も、ソネットを読みながら聞くと小鳥のさえずりや落雷の表現など、詩にぴったりのメロディーがついて、面白いですよ。▽「夏」といえば海水浴!! キャンプ!! お祭り!! と楽しい気分になります。ヴィヴァルディの夏は、鬼気迫る激しい曲調です。夏のソネットを読んでみると:▽「灼熱の太陽を浴びて、人間も動物も朦朧とし、松は燃える。」「すさまじい勢いで蚊と蠅が襲ってくる。」「雷鳴がとどろき稲妻が光り、雹が降り注ぎ、たわなに実った穀物を荒らしてしまう。」など。▽想像してみてください。○年代前半のイタリア。庶民にとって、夏を越すのは不安や苦勞の連続だったことでしょう。そう思うと、激しい音楽になるのもうなずけます。当時のイタリアに思いを馳せて、聴いてみて下さいね。

(福)横浜いのちの電話 電話相談:045-335-4343(365日 24時間)
いじめ110番(学校・教育・子ども):0120-671-388(365日 24時間)

エッセイ、メッセージ、写真、イラスト、広告等募集中です。

◆投稿〆切: 9月30日(水) ◆電話/FAX:045-941-7454
◆メールアドレス: tetu-mti@tmtv.ne.jp ◆問合せ先:080-3270-4649
※エッセイ、メッセージ等は紙上匿名でも大丈夫です。(秘密厳守します!)
広報担当責任者(民生委員・児童委員) 山田 美千子(大丸)

